

## REMOTE SENSING

## 稼働を見守るリモートセンシングも標準装備

当社独自の予防保全システムをSDX612にも搭載。機械の健康状態を正確に把握し、ダウンタイムの最小化と的確なメンテナンスを実現。常にベストコンディションを保つ機械管理を行うことで稼働率を向上、また整備にかかる時間やコストの削減にも役立ちます。

機械コンディションと稼働状態を記録・発信し、遠隔管理  
(トータルな稼働時間管理・GPSによる位置情報・作業状況などの稼働状態管理)

ダウンタイムが最小限に

的確なメンテナンス

安全性向上

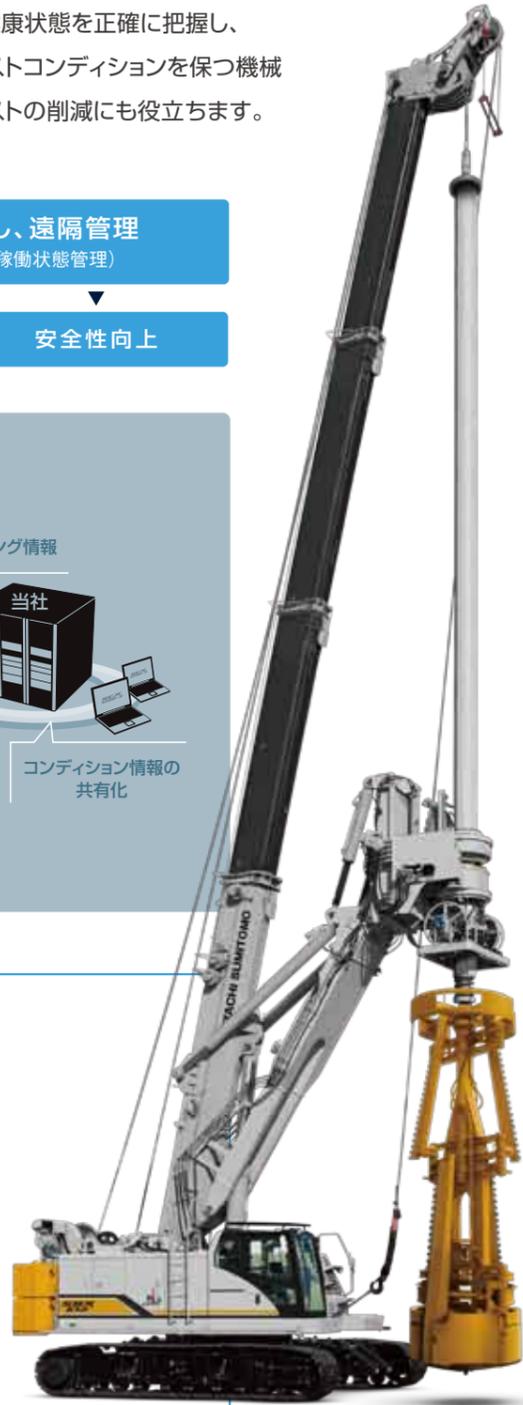
リモートセンシングのシステムイメージ



保証期間2倍。自信の信頼性を皆様に。

保証期間 **2年間** または、**2000時間**

●保証期間は納入日から2年、またはアワーメータで2000時間到達までのいずれかとなります。●取扱説明書の正しい運転操作、定期点検整備、保守整備、管理を必ず実施してください。●純正部品または推奨油脂類・指定燃料以外のご使用による故障は保証対象外となります。●詳しくは保証書をご覧ください。



写真は一部販売仕様と異なります。

- カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は販売仕様と一部異なることがあります。また一部写真は合成のため実際とは若干異なります。
- 掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けて下さい。

- 掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。
- 本機の使用にあたっては取扱説明書を必ずお読みください。
- 本機の運転には「車両系建設機械(基礎工専用)運転技能講習」の技能講習修了証の取得が必要です。
- つり上げ荷重5トン以上の移動式クレーンの運転には「移動式クレーン運転免許証」の取得が必要です。

お問い合わせは…

日立住友重機械建機クレーン株式会社

本社:東京都台東区東上野6-9-3 住友不動産上野ビル8号館  
Tel:03-3845-1396 Fax:03-3845-1394 <http://www.hsc-crane.com>

1612©01T.JA171

**SDX  
612**  
EARTH DRILL

# ひとつ上の掘削性能。

求める高性能を、この一台に。

**φ4800**

拡底バケット対応

**70.5m**

最大掘削深度

18mクレーバ(オプション)装着時

**117kN・m**

(12tf・m)

最大掘削トルク

**30t**

第3ウインチつり性能

耐震強化、構造物の大型化により、

基礎杭の大深度・大口径化が

進むいま、アースドリル工法も

大型拡底バケットでの

作業が求められています。

そうしたなか当社は、

これからの社会ニーズを見据え

余裕ある施工能力を備えた

パワフルな大型アースドリルを開発。

新たな基礎現場に対応する、

待望の新鋭機「SDX612」が

プロの仕事を革新します。

# SDX 612





## SDX612 TRANSPORTABILITY

### すぐれた輸送性、現場組立性にも、新たな効率をかなえて。

テレスコピックブームの採用、輸送本体幅3m未満への対応で、すぐれた輸送性をかなえたSDX612。伸縮ブームならではの組立性に加え、主要各部の自力着脱にも対応するなど、省スペースでの組立を実現。輸送性プラス組立性の進化で、活躍フィールドもより自在に広がります。

多彩な自力着脱性で分解・組立性も追求  
輸送性に配慮したブーム着脱装置に加え、主要各部の自力着脱装置もオプション設定。クローラ、カウンタウエイトの自力着脱がそれぞれ可能で、組立容易化はもちろん、組立補助クレーンの小型化による省コストにも配慮しました。また新開発の折畳式ジャッキ(オプション)は、輸送後のスムーズな組立、作業姿勢が可能になるなど、より幅広い現場対応力を備えました。



写真はテレスコピッククローラクレーン(650TLX)によるイメージで、実際とは一部仕様が異なります。



クローラ自力着脱装置  
(クレーン検査付) **OPTION**



カウンタウエイト自力着脱装置 **OPTION**



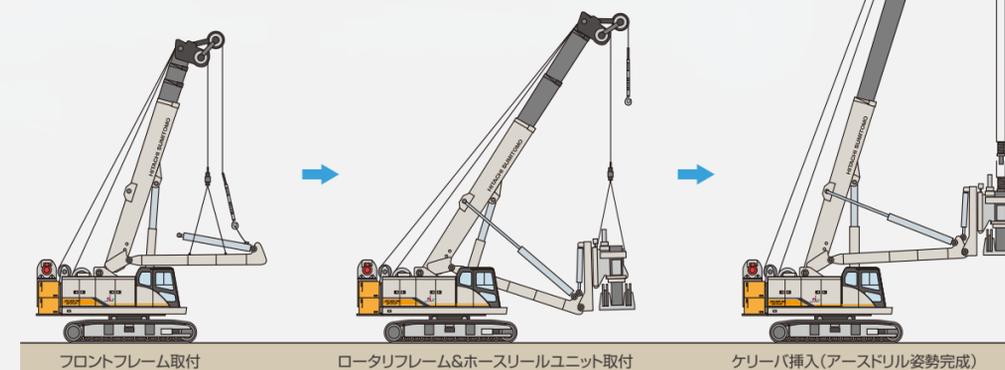
装着状態で作業やリトラクトが可能な折畳式ジャッキ **OPTION**

#### 本体輸送幅2.99mを実現

輸送ニーズの変化を踏まえ、トレーラの走行条件で有利な2.99m幅トレーラに対応。折畳式ジャッキ付でも本体輸送幅3m未満をかなえたほか、ジャッキなしの本体輸送重量は30t未満を実現しました(ジャッキ付時は31t)。2.99m幅トレーラでの輸送は、回送時のトレーラ待機時間が不要となるため、輸送コストの低減にもつながります。

#### フロントアタッチメント組立性向上

伸縮自在なテレスコピックブームが、フロントアタッチメントの取付容易化に威力を発揮。フロントフレーム、ロータリフレーム&ホースリールユニットを、それぞれ自力で着脱可能です。



フロントフレーム取付

ロータリフレーム&ホースリールユニット取付

クレーンバ挿入(アースドリル姿勢完成)

#### 輸送性・組立性への配慮

##### 【輸送性】

- クローラ伸縮装置(リトラクト装置)
- ブームフットピン着脱補助治具 **OPTION**
- ブーム輸送架台 **OPTION**

##### 【組立性】

- 段取り監視システム
- カウンタウエイト無し性能
- ブームスタクション **OPTION**
- キャットウォーク(折畳式) **OPTION**
- ハンドレール(折畳式) **OPTION**



## SDX612 PERFORMANCE

### 期待に応える掘削力&つり性能。この作業性能が施工効率を高める。

アースドリルを知り抜く当社が、新時代の作業ニーズに応じて新開発したSDX612。パワフルな掘削トルクを備え、大深度・大口径杭に十分な能力を発揮します。テレスコピックboom採用で、都市部の省スペースにも対応。これからの現場に最適なパワーと性能をいまここに。

### 新時代のニーズに、即戦力となる掘削力を。

#### φ4800mm掘削バケットに対応

SDX612は、当クラスで最大となる、φ4800mmの大型掘削バケットに対応。幅広い現場の施工条件が網羅でき、稼働率もアップします。

#### 最大掘削トルク117kN・m (12tf・m)

従来機(MH5510B)に比べ、20%アップした余裕ある掘削トルクを発生、掘削作業をパワフルにこなします。トルクが選べる、3段階\*の切替式です。\*68.6,98.117 kN・m(7,10,12tf・m)



#### 最大掘削深度70.5m

掘削深度も当クラス最大の70.5mを実現(オプションの18.0mクレーバ使用時。標準の16.5mクレーバ装着時は63m)。深度を要求される現場にも対応できます。

#### つり上げ性能 リヤウインチ15t / 第3ウインチ30t

リヤウインチは最大15tのつり上げ性能を実現、重量化するケーシングや鉄筋カゴなどのつり込みといった作業にも、安心の作業性を確保しました。また最大つり上げ性能30tの第3ウインチもオプション設定。より幅広い作業に対応でき、作業効率向上とコスト低減をサポートします。



写真はフロントウインチです。



第3ウインチ

## SDX612 SAFETY

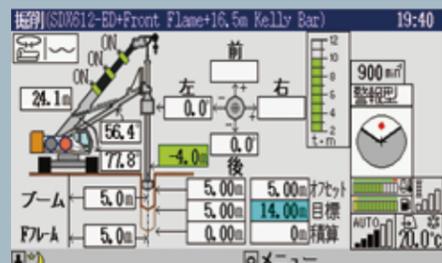
### 確実に的確に。万一を想定した幾重もの安全性を

何よりも最優先すべき、作業安全性を高めるために。

SDX612は、すぐれた視界と快適性を追求した新型キャブや、最新安全技術を採用。

また大型モニタや新型拡底管理装置に加え、定評あるボイスアラームなどの事故抑止機能を充実。オペレータの作業を的確に支援します。

#### 大型モニタ[アースドリル作業時]



- バケット深度
- 掘削深度
- 掘削開始位置
- フロントフレーム角度
- ブーム伸縮ロック
- 旋回中立時モード
- ロータリテーブル角度
- ケリーバ圧力計
- 深度計ケリーバ過巻
- 掘削開始位置
- 目標深度値
- 積算掘削値
- 旋回範囲制限
- マフラフィルタ再生アイコン

#### 大型モニタ

すぐれた視認性と手元作業視界を両立。明らかなグラフィック表示で安心作業をバックアップします。

#### 掘削長積算機能を新搭載

積算掘削値を表示し作業を的確にサポート。また事前にセットした目標掘削長で警報告知も可能、ケリーロープ交換の目安にも便利に活用できます。

#### ケリーバ垂直出しの容易化

ブームとフロントフレームの作業半径をそれぞれ表示。この2つの作業半径を合わせることで、ケリーバの垂直出しが大変容易となります。



#### 回転角度制限装置 OPTION

回転角度制限装置は、大型モニタで旋回範囲をあらかじめ設定することで、警報や自動停止により接触事故を防止します。



#### 拡底管理装置

拡底の施工状況は、タッチパネル式の拡底管理装置で管理。適切な拡大量や孔壁へのカット食い込み状態などを確認しながら、高精度な作業をサポートします。また、簡易開度計表示モードもあり、様々なバケットの開度モニタとして幅広く活躍します。



#### センタジョイントクラッチ／ホースリール表示パネル

キャブ右前に、センタジョイントクラッチとホースリール関係の作動表示パネルを配しました。

#### 作業安全性への配慮

多彩な警報や予報を、オペレータや周囲に「音声」で知らせ、不注意事故を低減するボイスアラームも採用しています。さらに、ウインチおよびブーム起伏緩停止装置（解除スイッチ付）を搭載するなど、作業安全性に磨きをかけています。

#### その他の安全機能装備

- 過負荷防止装置(M/L) OPTION
- M/L外部表示灯 OPTION
- モード切替スイッチ(クレーン、掘削)
- ウインチドラムロック(フロント/リヤ)
- ゲートロック
- 個別操作レバーロック
- マイク&スピーカ
- 旋回中立フリー/ブレーキモード切替
- エンジン非常停止スイッチ
- ドラム&後方監視カメラ OPTION
- 天窓ガード OPTION
- ドラムロック表示灯 OPTION

#### アースドリル独自のペダル&レバー配置



注) 図はオプション仕様を含みます。

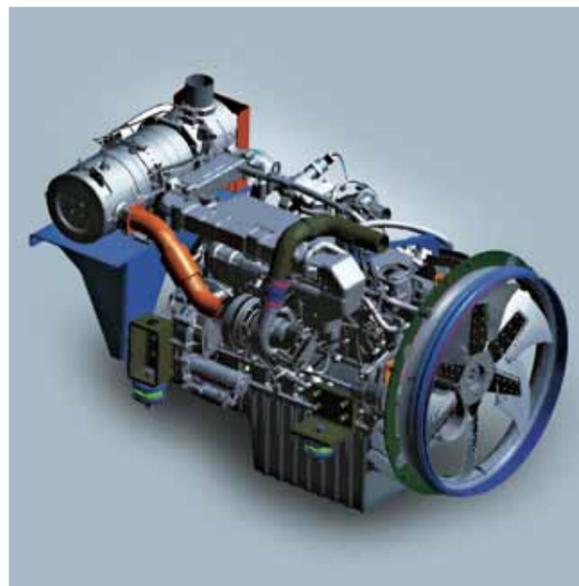
# SDX612 ECOLOGY

## 進んだ環境性と経済性で、人と社会に調和する。

アースドリルに新基準の環境性を備えたSDX612。

先進技術で磨いたクリーン性能で、人や社会などへの環境負荷を低減しました。

また同時に、すぐれた燃費性能により、稼働コストの低減もかなえ、経営環境にもメリットを発揮します。

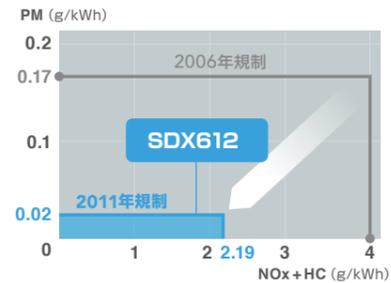


### クリーンエンジンを搭載

オフロード法\*2011年規制をクリアした、先進のクリーンエンジンを搭載。アースドリル機トップレベルのすぐれた低排出ガス性能を実現しました。また、エンジンでの低燃費を追求したことで、CO2排出も低減。現場や環境に一層配慮した建設機械をカタチにしています。

\* 特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律

### SDX612のクリーン性能



特定特殊自動車  
2011年排出ガス基準  
適合車



### PMを大幅低減するマフラフィルタ

厳しい排出ガス規制に対応するため、排出ガスの後処理装置として、PMを除去するマフラフィルタを採用。約8~10時間ごとにフィルタの自動再生制御を行うことで、高い実用性を確保しています。

### マフラフィルタ状態表示(モニタ表示部)



### マフラフィルタ採用に ともなうご注意

●燃料は必ず軽油をお使いください。また、エンジンオイルは指定のローアッシュオイル(DH-2)をお使いください。●マフラフィルタの再生時は高温となります。そばに燃えやすいものがないかなど安全をご確認ください。●自動再生時は排気温度制御を行うため、作業性に若干影響をおよぼす場合があります。

### 低騒音型建設機械指定も取得

低騒音型エンジンとすぐれた遮音設計により、騒音を低減。快適な作業空間をかなえています。

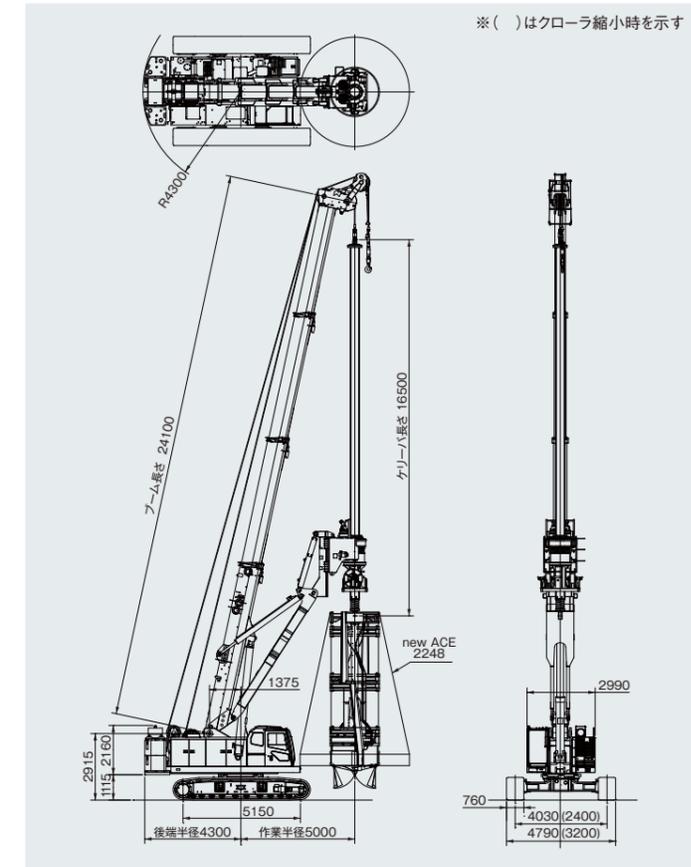


### 低騒音機能付ケリーバを採用

騒音発生を抑える当社独自の低騒音機能付ケリーバを採用。現場周辺環境に配慮しました。

# アースドリル仕様

## ■寸法図

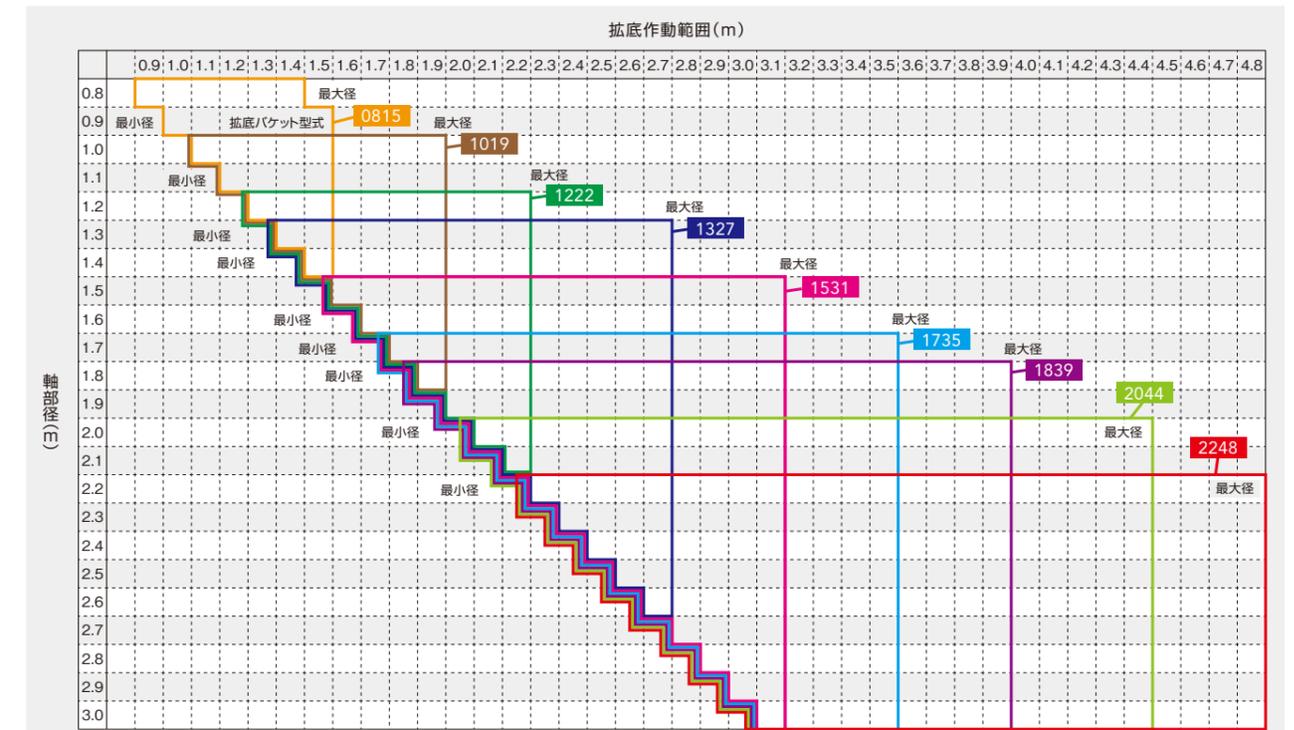


## ■仕様

ブーム形式	箱型4段伸縮ブーム		
基本ブーム長さ	m	10.0	
最長ブーム長さ	m	24.1	
ケリーバ長さ(標準)	m	16.5 × 5段	
最大掘削径	軸掘仕様	mm	3000
	拡底仕様	mm	2200-4800
最大掘削深度	16.5mケリーバ(標準)時	m	63(バケット接続ピン位置)
	18mケリーバ(オプション)時	m	70.5
掘削トルク(トルク切替スイッチ付)	kN-m(tfm)	117(12)	
最大つり上げ荷重×作業半径	24.1mブーム/ケリーバ無時	t×m	15 × 9.0(リヤウインチ)
	19.4mブーム/ケリーバ無時	t×m	20 × 6.0(第3ウインチ)
掘削回転数	min <sup>-1</sup>	18	
	フロント/リヤ	m/min	75
ロープ速度*	第3ウインチ(オプション)	m/min	105
ロープ径	フロント/リヤ	mm	28
	第3ウインチ(オプション)	mm	22.4
旋回速度	min <sup>-1</sup> (rpm)	4.5(4.5)	
走行速度 高/低*	km/h	1.7/1.2	
スラストストローク	mm	1000	
エンジン名称	いすゞ 6HK1(2011年基準適合)		
定格出力	kW/min <sup>-1</sup> (PS/rpm)	210/1900(285/1900)	
接地圧	kPa(kgf/cm <sup>2</sup> )	114(1.16)	
全装備質量(16.5mケリーバ付)	t	91	

[注] \*印は負荷により速度変化します。単位は、国際単位系(SI)による表示です。( )内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

## ■拡底バケット作業範囲図 (new ACE工法)



拡底バケット作業範囲(例)を示しています。

拡底杭の計画に当たっては、使用する掘削機や土質によって施工可能範囲が異なりますので、弊社拡底バケットによる財団法人 日本建築センターの評定取得基礎施工会社にご相談ください。